学校番号	403

令和５年度　芸術（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術１　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「観察やイメージからから表現する絵画・彫刻」「機能性や目的を意識してデザインをすること」「視覚効果や視点を工夫して構想を練る映像メディア表現」「美術作品の良さを見つけ出す鑑賞」の４つの分野について年間を通して学習します。
■授業の進め方としては、導入時に各単元の学習内容についての意図や歴史的背景、美術理論などを、プリント等を交えて解説します。また具体的な参考作品や画像資料などを提示して、それらも発想の手がかりとして制作してもらいます。画材の扱い方や表現技法、色彩や構成の考え方については個別にも指導して行きます。
■学習の到達度は、題材に基づいて制作された作品、授業態度、制作・鑑賞レポートなどで評価します。
■美術の学習は美術的な表現力の獲得や向上だけではなく、それを学ぶことで、物事に対して視点の変化を促し、世界を見る視野を広げる事も目的となります。そしてそこから生活をより豊かなものにしてもらいたいと願います。

2　学習の到達目標

観察から基礎的な表現力や造形力を養い、想像力と感性・美術文化を理解する力を獲得する。そして自分の発想やイメージを具体的な形にし、その意図を伝える力を身につける。また様々な画材・素材に触れ、その特徴や扱い方についての理解を深め、表現の幅を広げる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、様々な表現方法や美術文化・美術理論に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞に取り組もうとする。	想像力や感性を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、美しさ、機能性や目的を意識しながら、創造的に表現のするための構図構成や構想を練っている。	創造的に意図を表現するために画材や表現の特性を理解し、技法を身につけ、テーマに適した表現方法や構成なども工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、その良さや美しさについて創造的に味わっている。
評価方法	学習活動の様子 制作の様子 レポート 鑑賞活動などの様子	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作の様子 制作途中の作品 作品	レポート 鑑賞活動などの様子

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション	【絵画】【鑑賞】 ・教科書と教室や廊下にあるたくさんの作品を鑑賞して感想レポートを作成する ・人物のクロッキー	○ ○	 ○	 ○	○ 	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習について主体的に取り組もうとしている。 b:　人の体の構造や動きが連動する美しさを感じ取っている。 c:　クロッキーの目的を理解し、描画材料の特性を掴もうとしている。 d:作品の持つ美しさや良さについて　自ら分析し創造的に味わおうとしている。	鑑賞活動などの様子 レポート 制作途中の作品 作品
	モダンテクニック	【絵画】 ・いろいろな素材を用いて様々な絵画技法の名前と方法を習得する	○		○		a:偶然できた色や形を目の前にして、そこから美しさを主体的に見いだそうとしている。 c:描画する素材や描画材料の特性を理解して制作できている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 振り返りシート
	中庭の風景を描く	【絵画】【鑑賞】 ・風景画の鑑賞 ・アクリル絵の具を用いて様々な技法で学校の中庭を個々に決めたテーマに基づき効果的に描く	 ○	 ○	 ○	 ○ 	a:風景画にみえる美術文化の違いに関心を持っている。 b：写真とは違う風景の切り取り方を構図に生かそうとしている。 c：モダンテクニックを使った表現をうまく生かしている。 d：作者の視点を理解しようとしている。	学習活動の様子 鑑賞活動などの様子 制作の様子 作品 レポート

2学期	不思議な情景を表現しよう	【映像メディア表現】 ・テーマをグループになりアイデアスケッチを作成する。 ・班で協力して写真撮影をする ・コンピューター等で編集を行う ・プレゼンテーションを行う	○	○ ○	○ ○	○	a:写真などの映像メディア表現に関心を持ち、その特性を生かして主体的に取材、制作している。 b:創造的な構図・画面構成が出来ている。 c：テーマに沿った表現が出来ている d：メディア表現ならではの良さを理解している。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品 レポート プレゼンテーション
	色見本帳づくり	【デザイン】 アクリル絵具を用いて、色見本帳を作り、そこからマンセル色体系に基づく、色の三属性と色彩の対比効果や減法混色技法などを学ぶ。	○		○	○	a:体系立てられた色彩理論について興味関心を示している。 c:アクリル絵具と筆の特性を理解できている。 d: 色の三属性と対比、減法混色技法から色彩の性質を分析し、理解ができている。	学習活動の様子 作品 振り返りシート
	静物デッサンを描く	【絵画】 ・鉛筆の濃淡を使い色彩をモノトーンに置き換える。 モチーフをよく見て形を単純化して表現する。 モチーフのバランスと構図について学ぶ。	○	○	○		a: 静物モチーフの置き方や視点に工夫がみられ形体や色を表現しようとする。 b:光を美しいと感じ表現ができている。 c：鉛筆の濃淡で立体が表せることを理解している。	学習活動の様子 鑑賞活動などの様子 制作の様子 作品 振り返りシート

	干しシイタケを作ろう	【彫刻】 石粉粘土を使って干しシイタケを立体的に表現する。 さらにアクリル絵具を用いてモチーフの持つ色彩も再現す。	○	○	○	○	a:モチーフの持つ形の特徴を立体的に表現することに関心を持ち、主体的に制作している。 b:モチーフの持つ構造や美しさを的確に感じ取り計画的に構想できている。 c:石粉粘土や加工道具の特性を理解できている。 d:作品の良さや表現の工夫を感じ取り、立体制作への理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 レポート
3学期	西洋美術の歴史を学ぶ	【鑑賞】 ・時代ごとに美術作品や建築、工芸品についての特徴をまとめレポートを書く ・グループごとで作品を1点選び、その作品についてまとめ発表する	○			○ ○	a:西洋の芸術に関心を持ち文化について理解しようとしている。 D：西洋美術の特質や様式、主題や表現方法に理解を深めている	レポート プレゼンテーション 振り返りシート
	未知の生物を凹版で表現しよう	【絵画】【鑑賞】 ・版画の鑑賞 ・ドライポイントプレートにニードルやカッターナイフを用い未知の生物を想像して描画する ・プレス機を使用し油性インクを詰めふき、刷り取る	○	○		○	a：版画の特性を生かし主体的に表現しようとする。 b：テーマをもとに想像力を働かせ表現が工夫されている。 C：版画作品の良さを理解している。	制作の様子 制作途中の作品 作品 振り返りシート

	紙袋のパターンデザイン	【デザイン】 自由に模様を表現した紙はんこを作り、それを繰り返し紙袋にスタンプすることで、規則的なパターンによるデザイン制作を行う。	○	○		○	a：パターンデザインに関心を持ち、主体的に制作している。 b:紙はんこのデザインや、規則的なパターンづくりに創造的な工夫がある。 d:規則的な模様の美しさや良さ、世界各地に見られ表現や文化について創造的に味わおうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。